



## アジア最大規模の仏教遺跡群「バガン遺跡」

カンボジアのアンコール・ワット、インドネシアのボロブドゥールと共に世界三大仏教遺跡に数えられるミャンマーのバガン遺跡。国土の中央に位置し、11世紀～13世紀にかけて栄えた都で、ミャンマー屈指の仏教聖地です。

広大な平野におびただしい数の仏塔が建設され、最盛期（11～13世紀）には数十万基に及んだという説があるほどです。現存する仏塔は3,000基弱程度で、壮大な仏教遺跡群です。

バンコク駐在員事務所 佐々木





[Data]

ミャンマー連邦共和国 基礎データ

首都 ネーピードー

面積 68万平方km(日本の約1.8倍)

人口 5,141万人(2014年)

G D P 約553億ドル(2013年度)

総貿易額 輸出:約89.7億ドル 輸入:約90.7億ドル

主要貿易品目

輸出:天然ガス、豆類、宝石(ひすい)、チーク・木材

輸入:石油、機械部品、パームオイル、織物、金属・工業製品